

報道関係者各位

習志野市庁舎が 「2018年度グッドデザイン賞」を受賞しました

習志野市庁舎が、このたび2018年度グッドデザイン賞(主催:公益財団法人日本デザイン振興会)を受賞しました。敷地高低差を活用した階段状の「ハミングひろば」が多目的に利用できる点や、内外が一体となってデザインされている点等が、高く評価されました。「ハミングひろば」でのイベントの開催など、今後も市民の方々が市庁舎を積極的に活用していただくことを通じて、市のブランドイメージの向上に努めてまいります。

- 受賞名称:習志野市庁舎
- 概要:習志野市庁舎は、市民と行政が集い、まちの魅力を発信していく「ひろば」のような庁舎を目指して建設しました。
この新庁舎では、約5mの敷地高低差を繋ぐように建物を配置し、また市民ロビー内の大階段と斜面状の外部芝生広場が一体感を持ち、「市民の広場＝ハミングひろば」として広がっています。
- 基本設計:株式会社佐藤総合計画
- 実施設計・施工:清水建設株式会社
- グッドデザイン賞ウェブサイトでの紹介ページ
<http://www.g-mark.org/award/describe/48023> など
- グッドデザイン賞受賞展「GOOD DESIGN EXHIBITION 2018」に出展
本年10月31日(水)から5日間にわたり、東京ミッドタウンで開催される、最新のグッドデザイン全件が集まる受賞展において、習志野市庁舎が特別展示で紹介されます。



問合せ先
習志野市新庁舎等建設本部(資産管理課)
担当:早川誠貴(課長)、笹森洋輔、橘俊博
電話 047-451-1597(直通)



グッドデザイン賞とは

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。 <http://www.g-mark.org/>